

【4】 物件税及び公課諸負担

調査票 P9

1 物件税

区 分	金 額 (円)	負担割合 (%)	
		調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計	万 千 百 十		
固 定 資 産 税			
建 物	1 4 0 0 0 0	6 0	1 0
農 機 具	3 0 0 0 0 0	4 0	3 0
都 市 計 画 税 (土 地 以 外)			
不 動 産 取 得 税 (土 地 以 外)			
自 動 車 取 得 税	1 5 0 0 0 0	4 0	3 0
共 同 施 設 税			

2 公課諸負担

区 分	金 額 (円)	負担割合 (%)		公課諸負担の例示
		調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
計	万 千 百 十			
集 落 協 議 会 費	7 5 0 0 0	9 0		地域集落等の会費
農 業 協 同 組 合 費	1 1 0 0 0 0	9 0		農業協同組合の組合費、賦課金
肉 用 牛 組 合 費	9 0 0 0 0 0	1 0 0		
農 事 実 行 組 合 費	1 0 0 0 0 0	9 0		実行組合、農家組合等の会費、賦課金
家 畜 共 済 組 合 賦 課 金	1 2 5 0 0 0	8 0		

物件税及び公課諸負担

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。
この事例では、物件税の補助科目として「固定資産税・建物」等を公課所負担の補助科目を「集落協議会費」「肉用牛組合費」等を設定しています。

損益計算書

全部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【販売費一般管理費】					
租税 公課					
固定資産税・建物				140,000	
固定資産税・農機具				30,000	
都市計画税					
不動産取得税					
自動車取得税				15,000	
共同施設税					

損益計算書

全部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【販売費一般管理費】					
租税 公課					
集落協議会費				7,500	
農業協同組合費				110,000	
肉用牛組合費				90,000	
農事実行組合費				10,000	
家畜共済組合賦課金				125,000	

【5】消費税、【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

調査票 P9

【5】消費税

区 分	金 額 (円)	調査対象畜 負担割合
消費税 (納付額)	2000000	90%

消費税

※ 消費税は「合計残高試算表」では、表示されません。
「バランスシート」を参照してください。
※ 実際、納付した消費税の額を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む）及び支払利子

借入金種類	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	負担割合 (%)	
			調査 対象畜	自給牧草
計	3500000	40000	70	30
△△資金 (畜舎用)	3000000	40000	60	10
××資金 (ローダー用)	500000	15000	40	30
〇〇資金 (トラクター)	4300000		40	30
買掛未払金				

借入金

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
前期の合計残高試算表の決算・全部門・貸借対照表と損益計算書を参照します。
なお、借入金の内訳に関しては、集計されません。資産表もしくは元帳を参照してください。

貸借対照表

全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《負債の部》					
【固定負債】					
長期借入金				7,800,000	
△△資金 (畜舎用)				3,000,000	
××資金 (ローダー用)				500,000	
〇〇資金 (トラクター)				4,300,000	
【流動負債】					
買掛金				355,000	

借入金（支払利子）

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
今期の合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。
この事例では、利子割引料の補助科目として「△△資金 (畜舎用)」、「××資金 (ローダー用)」等を設定しています。

損益計算書

全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業外損益の部]					
【営業外費用】					
利子割引料				55,000	
借入金利子					
△△資金 (畜舎用)				40,000	
××資金 (ローダー用)				15,000	
〇〇資金 (トラクター)					

【7】出荷に要した経費

調査票 P9

区 分	金額、時間	出荷に要した経費の例示
材 料 (円)	5 0 0 0 0	出荷に使用したガソリン代、資材（手綱、鼻木等）の購入代金 等
料 金 (円)		出荷作業を依頼した場合の料金、共同出荷における運搬費の負担金 等
労働時間 (時間)	2 0	調査対象畜を販売する際の家畜市場等の販売先までの運搬に要した時間

出荷費用

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・**全部門**・損益計算書を参照します。

損益計算書

全部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
荷造運賃手数料					
材料費				50,000	
料金					
労働賃（出荷に要する）					

【8】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

番号	名称等	種類 コード	構造 コード	延べ面積 (㎡) 又は 施設数 (基)	新古 区分 新築 中古	耐用 年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) (購入金額から補助金を控除し た額を記入してください。)	農業経営基盤 強化準備金 (円) (建物等の取得のために取り 崩した準備金の額を記入して ください。)	修繕費 (円) (当年の当該建物等の修繕費 を記入してください。)	保険料 (円) (当年の当該建物等の災 害保険料を記入してくだ さい。)	負担割合 (%)		異動 コード	年内異動状況 異動に伴う発生金額 (円) (売却金額、取り壊しの金額)
							年 (西暦)	月					調査対象畜	自給 牧草		
1	畜舎	6	5	400	○	3	1	965	9	6500000		20000	100		1	5000000
2	たい肥舎	9	4	100	○	3	4	1997	5	300000			100		2	1500000
3	作業場	4	1	200	○	1	5	2008	7	2600000			100		3	2000000
4	サイロ	2	3	1	○	1	0	2013	3	800000	500000	300000		100		
	畜舎(新築)	6	5	800	○			2019	6	2500000			100			

農業経営基盤強化準備金の取り崩しについて

「農業簿記11」の合計残高試算表では表示できません。育成牛・肥育牛生産費統計調査票【乳用雄育成牛】「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

調査票 P10

建物等の取得年月、取得価額、売却金額（自動車、農業機械も同様）

ダイレクトメニューで【資産台帳】⇒【減価償却資産集計表】と進みます。各資産名の取得年月日と取得価格を参照します。

コード 事業区分 資産区分	資産名称 摘要				取得価格		普通償却額 割増特別償却額 当期償却費計 償却費累計	売却価額 売却損益 期首帳簿価額 期末帳簿価額
	取得年月日 売却除去日	償却方法 事業専用	耐用年数 数量	償却率 残存1	期間 残存2	差引取得 償却基礎金額		
1 農業 建物	畜舎					6,500,000		
	1965/9							
2 農業 建物	たい肥舎					300,000		
	1997/5							
3 農業 建物	作業場					2,600,000		200,000
	2008/7							
4 農業 建物	サイロ					800,000		
	2013/3							
5 農業 建物	畜舎(新築)					25,000,000		
	2019/6							

修繕費・保険料

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。この事例では、修繕費の補助科目として「建物修繕費」「建物解体費」を設定しています。ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て肉牛で負担したと見なしています。

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
[営業損益の部]					
【生産原価】					
修繕費					
建物修繕費				30,000	
建物解体費				650,000	
【販売費一般管理費】					
損害保険料					
災害保険料				20,000	

【9】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

取得年月、取得価格、売却金額

本マニュアルP26と同様、「減価償却資産集計表」を参照して
転記してください。

調査票 P11

番号	名称等	種類 コード	型式 コード	新古 区分 新品 中古	耐用 年数 (年)	取得年月		取得価格 (円)		修繕費 (円)	自動車保険料 (円)	自動車・ 軽自動車税 (円)	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		負担割合 (%)		年内異動状況	
						年 (西暦)	月	自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)				調査 対象 割合	自給 牧草	異動 コード	売却金額 (円)		
売却の例	1 → 軽トラック	11	0	4	2014	2	5600000				40000	33000	23970	20	80	1	500000	
	2 貨物ダンプ	12	0	2	2009	8	7000000				80000	164000	28720					
	3 貨物トラック	13	0	5	2016	1	13000000	124000	100000	160000	66000	25880						
購入の例	15 → 軽トラック	11	0	3	2019	4	3000000						20	80				

修繕費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・肉牛部門・損益計算書を参照します。
建物の修繕費と同じですが、合算されているので、元帳で内訳を確認します。

損益計算書 肉牛部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
修繕費				174,000	
建物修繕費				30,000	
農具修繕費				20,000	
車修繕費				124,000	
建物解体費				650,000	

自動車保険料、自動車・軽自動車税、自動車重量税、自賠責保険

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。
この事例では、租税公課や損害保険料の補助科目として「自動車保険料（車両分）」「自動車税」等を設定しています。ここでは、各項目毎に合算されているので、元帳で更に内訳を確認します。

損益計算書 全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【販売費一般管理費】					
租税 公課					
固定資産税・建物				140,000	
軽・自車税				28,000	
自動車重量税				26,300	
自賠責保険				78,570	
損害保険料					
自動車保険料（車両分）				10,000	